

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 24 日

福岡県知事 殿

提出者

住所 東京都中央区
八重洲2丁目2番地1号

氏名 三井化学株式会社
代表取締役 橋本 修

電話番号 03-6880-7500

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

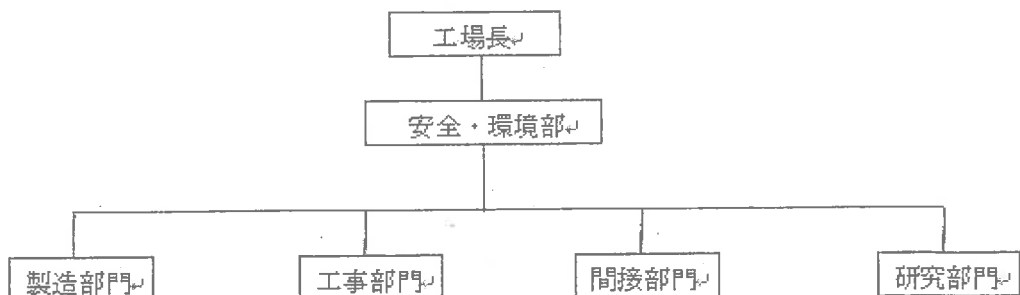
事業場の名称	三井化学株式会社大牟田工場
事業場の所在地	福岡県大牟田市浅牟田30番地
計画期間	令和7年4月1日 から 令和8年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	E. 製造業
② 事業の規模	資本金 125,738百万円
③ 従業員数	685
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> ・排水処理場、製造現場他 汚泥→中間処理業者に委託し処理 ・製造現場他 廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、燃え殻、ばいじん、ガラス・陶磁器・コンクリートくず、がれき類、木くず、金属くず→中間処理業者に委託し処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	汚泥
	排出量	15,221 t	51,241 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	廃油
	排出量	117 t	639 t
	産業廃棄物の種類	廃酸	廃アルカリ
	排出量	0 t	18,494 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	燃え殻
	排出量	218 t	1,110 t
	産業廃棄物の種類	木くず	ガラスくず等
排出量	236 t	42 t	
産業廃棄物の種類	がれき類	石綿含有産業廃棄物	
排出量	7,758 t	0 t	
（これまでに実施した取組）			
<ul style="list-style-type: none"> ・排出量削減（発生源対策） ・金属くず：金属ドラムの再利用、原料受入荷姿（ドラム→ローリ）変更 ・廃プラスチック類：フレコンバック及び樹脂パレットのリターナブル化原料受入荷姿（紙袋→フレコンバック）変更 ・木くず：木製パレットのリターナブル化リターナブルタイプの樹脂パレットへの変更 ・ガラスくず：蛍光灯等のLED化 			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	汚泥
	排出量	15,200 t	51,200 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	廃油
	排出量	110 t	630 t
	産業廃棄物の種類	廃酸	廃アルカリ
	排出量	20 t	18,400 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	燃え殻
	排出量	210 t	1,100 t
	産業廃棄物の種類	木くず	ガラスくず等
排出量	230 t	40 t	
産業廃棄物の種類	がれき類	石綿含有産業廃棄物	
排出量	7,750 t	0 t	
（今後実施する予定の取組）			
<ul style="list-style-type: none"> ・ばいじん：低灰分石炭使用による排出量削減 ・汚泥：排水処理場運転条件最適化による排出量削減助燃材としての売却先の更なる探索 			
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）		
	<ul style="list-style-type: none"> ・汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、燃え殻、ばいじん、ガラス・陶磁器・コンクリートくず、がれき類、木くず、金属くずに分別 		
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）		
	<ul style="list-style-type: none"> ・汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、燃え殻、ばいじん、ガラス・陶磁器・コンクリートくず、がれき類、木くず、金属くずに分別継続 		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和 6 年度）実績】				
①現状	産業廃棄物の種類	ばいじん	汚泥	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	
	産業廃棄物の種類	金属くず	廃油	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	
	産業廃棄物の種類	廃酸	廃アルカリ	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	燃え殻	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	
	産業廃棄物の種類	木くず	ガラスくず等	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	
	産業廃棄物の種類	がれき類	石綿含有産業廃棄物	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	
	(これまでに実施した取組)			
【目標】				
②計画	産業廃棄物の種類	ばいじん	汚泥	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	
	産業廃棄物の種類	金属くず	廃油	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	
	産業廃棄物の種類	廃酸	廃アルカリ	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	燃え殻	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	
	産業廃棄物の種類	木くず	ガラスくず等	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	
	産業廃棄物の種類	がれき類	石綿含有産業廃棄物	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	
	(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

		【前年度（令和 6 年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類	ばいじん		汚泥
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0	t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず		廃油
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0	t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃酸		廃アルカリ
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0	t	10,112 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類		燃え殻
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0	t	0 t
	産業廃棄物の種類	木くず		ガラスくず等
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0	t	0 t
	産業廃棄物の種類	がれき類		石綿含有産業廃棄物
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	t	0 t	
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0	t	0 t	
(これまでに実施した取組) ・排出量削減（発生源対策）				
		【目標】		
②計画	産業廃棄物の種類	ばいじん		汚泥
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0	t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず		廃油
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0	t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃酸		廃アルカリ
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0	t	10,100 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類		燃え殻
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0	t	0 t
	産業廃棄物の種類	木くず		ガラスくず等
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0	t	0 t
	産業廃棄物の種類	がれき類		石綿含有産業廃棄物
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	t	0 t	
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0	t	0 t	
(今後実施する予定の取組) ・排出量削減（発生源対策）				

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		【前年度（ 6年度）実績】	
①現状	産業廃棄物の種類	ばいじん	汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	廃油
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃酸	廃アルカリ
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	燃え殻
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	木くず	ガラスくず等
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	石綿含有産業廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	廃油
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃酸	廃アルカリ
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	燃え殻
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	木くず	ガラスくず等
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	石綿含有産業廃棄物
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	
(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 1枚目 (1品目目から4品目目)

【前年度 (6年度) 実績】				
産業廃棄物の種類		ばいじん	汚泥	
①現状	全 処 理 委 託 量	15,221 t	51,241 t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	15,210 t	50,873 t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	産 業 廃 棄 物 の 種 類		金属くず	廃油
	全 処 理 委 託 量	117 t	639 t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	27 t	5 t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	(これまで実施した取組) ・廃掃法に従い、適正な産廃委託業者を選定し、書面による委託契約を締結するとともに、社内計画に基づき、委託処理先の現地確認及び与信管理を実施している。			
	【目標】			
	産業廃棄物の種類		ばいじん	汚泥
②計画	全 処 理 委 託 量	15,200 t	51,200 t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	15,200 t	50,900 t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	産 業 廃 棄 物 の 種 類		金属くず	廃油
	全 処 理 委 託 量	110 t	630 t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	35 t	10 t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	(今後実施する予定の取組) ・社内計画に基づき、ミニエミ (埋立率1%以下) を継続する。 ・引き続き、委託処理先の現地確認及び与信管理を継続する。 ・新たな処理方法による再生利用の検討を行い、産廃量の削減をする。			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 2枚目 (5品目目から8品目目)

【前年度 (6年度) 実績】			
産業廃棄物の種類		廃酸	廃アルカリ
①現状	全 処 理 委 託 量	0 t	8,382 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	廃プラスチック類	燃え殻
	全 処 理 委 託 量	218 t	1,110 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	51 t	1,074 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	(これまで実施した取組) ・廃掃法に従い、適正な産廃委託業者を選定し、書面による委託契約を締結するとともに、社内計画に基づき、委託処理先の現地確認及び与信管理を実施している。		
【目標】			
産業廃棄物の種類		廃酸	廃アルカリ
②計画	全 処 理 委 託 量	20 t	8,380 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	廃プラスチック類	燃え殻
	全 処 理 委 託 量	210 t	1,100 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	60 t	1,080 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・廃掃法に従い、適正な産廃委託業者を選定し、書面による委託契約を締結するとともに、社内計画に基づき、委託処理先の現地確認及び与信管理を実施している。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 3枚目 (9品目目から12品目目)

		【前年度 (6年度) 実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	木くず		ガラスくず等	
	全 処 理 委 託 量	236	t	42 t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0	t	0 t	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	236	t	20 t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0	t	0 t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0	t	0 t	
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	がれき類		石綿含有産業廃棄物	
	全 処 理 委 託 量	7,758	t	0.000 t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0	t	0 t	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0	t	0 t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0	t	0 t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0	t	0 t	
	(これまでに実施した取組) ・廃掃法に従い、適正な産廃委託業者を選定し、書面による委託契約を締結するとともに、社内計画に基づき、委託処理先の現地確認及び与信管理を実施している。				
			【目標】		
②計画	産業廃棄物の種類	木くず		ガラスくず等	
	全 処 理 委 託 量	230	t	40 t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0	t	0 t	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	230	t	25 t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0	t	0 t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0	t	0 t	
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	がれき類		石綿含有産業廃棄物	
	全 処 理 委 託 量	7,700	t	0 t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0	t	0 t	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0	t	0 t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0	t	0 t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0	t	0 t	
	(今後実施する予定の取組) ・廃掃法に従い、適正な産廃委託業者を選定し、書面による委託契約を締結するとともに、社内計画に基づき、委託処理先の現地確認及び与信管理を実施している。				